**私がフィリピンの社会に貢献できること**

**アルファ　グレイス　ゲンチュア**

フィリピンは自然資源と魅力ある観光地、そして文化の中に何年にもわたり続くおもてなしの心で知られています。私たちフィリピン人が親切で家族をとても大切にするのも特徴です。問題を抱えていても、たとえ災害の後でも、前向きで笑顔を忘れることはありません。これらは私たちが自らの人種に誇りを持つべきだと思う主な理由です。人口のほとんどはローマ・カトリック教徒ですが、その他の宗教、Baptist, Born Again, Iglesia ni Cristoなど多様なもので構成されています。人々は異なる宗教を信仰していますが、私たちの信仰と伝統は日々の生活の一部となり、宗教の違いがフィリピン人を分断させることはありません。太陽が昇ってから月の光に照らされるまで、私たちは、クリスチャンとしての価値観と信念を実践しています。これは私たちが朝夕の祈りを欠かさないことからも明らかです。 私たちは全ての行事を完璧な準備のもとで祝います。

しかし、フィリピンで最も重要なことの１つはフィリピンの国民であるということです。

大人、とりわけ学生はプロフェッショナルやリーダーとなり国の基礎をつくり、高めなければなりません。私たちの国のヒーローであるホセ・リサールの「若い世代（青年）は我が国の希望だ」という言葉を若い世代は認識しなければいけません。学生として、私たちは祖国に変化を生み出すために自らの価値を高めるべきです。責任を持ち、自分たち自身で鍛錬しながら懸命に働かなければいけません。私は、すべての学生に同様な気持ちを持ってほしい、皆が自分の役割に気づき行動してほしいと願います。

   学生としては、大きな目標に到達するまで、小さなことから始めなければいけません。

フィリピンが変化をとげる為に、たとえ小さなことでさえも責任を持つべきだと思います。まずもって、私たちが国を変える力を持っているということを理解しなければいけません。自立心を高めることで、私たちが自分の人生だけでなく、国民全体への責任を担っていることを肝に銘じるべきです。2つ目に、私たちは自らの家庭から始めなければいけません。私は、家の中で共通の価値観を持つよう最善を尽くします。3つ目は、交通ルールに従うことです。個人的には歩道を使って道路を横断するようにできるだけ努力しています。これらの交通ルールに従うことで、道路がより安全になるだけでなく、より効率的になるでしょう。4つ目に、私たちは時間を守らなければいけませんし、少なくとも遅らせることがないようにしなければなりません。時々、私自身も時間を遅らせてしまうことがあります。例えば、締め切りの前日に宿題をすると、本当に後悔します。全てのことを急いで終わらせても望む成果が得られないことがあるからです。だから、8時に起床しなくてはならないのに、

まだベッドに横になってぐずぐずしているフィリピンタイムを変えましょう。

私は、「早めに」という考えは素晴らしいと思います。注意散漫を避け、重要なものに焦点を当てるべきだと思います。5つ目はとても重要なこと、勉強です。当然ながら、どの国でも学業は優先課題です。教育の重要性は、政府がどれだけそれに費やしているかで予見できます。フィリピン政府が予算を教育に拠出し多大な努力を払っていることから、重要課題とみていることが分かります。なぜなら、知識を得ることは、私たちの生涯の宝となり

パワーの源になります。しかし不幸にも教育の機会を受けられない事実にも遭遇します。

私は、教育は人々が個人として成長するのを助けると信じています。 教育はあなたの世界を広げます。そういうわけで、良い教育はコミュニケーションをより良くするのに役立ち、コミュニケーションは私たちが社会に役立つよう頭の中にあるアイデアを声に出すために必要な側面なので、すべての人が勉強するように奨励すべきだと思います。

ある世代から別の世代への知識の伝承にも役立ちます。 私自身、本当に家族と社会のために勉強するために最善を尽くしています。 私は家族により良い人生を与えたいと心から思っています。そのために忍耐と決意をもって必死で勉強しているところです。

しかし、最も重要なことは、全能の神の助けなしには、このすべてを行うことができないということです。 神さまはそこにおわします。私はあなたに何かを信じさせることはできませんが、あなた自身が神を経験し、あなたの人生の中に神の存在を感じるなら、その妥当性や存在に疑いは持たないでしょう。 宗教は無意識のうちに正しいことをしようとしており、人々を分けようとしており、むしろ私たちが必要とするのは、全能の神との本当の生き方です。神はフィリピン社会と密接な関係があります。

その理由の1つは、私たちの道徳観は、何千年もの間に伝承されてきた歴史的な宗教思想に基づいているということです（十戒では、殺人をしない、姦淫をしない、窃盗しないということをあげています）。 神はしばしば私たちの道徳観の源泉とみなされます。もし神が関係ないなら、道徳もありません。神なしでは、私たちの誰も存在しません。世界がどんなに腐敗して堕落しても、私たちの周りには良いことがあります。あなたが神との間に障壁を

築き、世界があなたを堕落させてしまわない限り、神は常に私たちと共にいます。我々は暴力と憎しみに囲まれている。こんな時代にこそ、これまで以上に神の助けと力が必要です。

どんなときにもフィリピン人は自らを誇りに思うべきであり、自国を誇りに思うべきです。 私は学生として、個人として、フィリピン人として、私の行いすべてに責任を負い、結果が出るような行動をとるつもりです。 いつも熱心に勉強し、良い生徒となります。ルールは社会とコミュニティを体系づけるため、常にすべての規範に従うべきです。 そして私は、私たちを創造し、常に全てを与えて下さる私たちの主である神のすべてを信じます。